



1 郡上将棋合宿

11月1～3日の3連休に、2泊3日の将棋合宿が開催されました。この合宿は中山則男六段の主催で20年以上続くもので、2019～21年はコロナにより中止となっていました。3年前から岐阜県ひるがのの『郡上ヴァカンス村ホテル』を宿泊地として復活し、今年で4年目を迎えました。

今年の参加者は女性3名、こども1名を含む28名。初日の午後にはさっそく「チョコビ争奪トーナメント」が始まり、みなさん熱心に将棋に打ち込みました。夜はミニ大会を楽しむ人、部屋でくつろぐ人、持参したお酒を囲んで親睦を深める人、麻雀を楽しむ人など、思い思いの時間を過ごしました。

2日目は、中山六段提供の詰将棋入り1寸盤を賞品とする「中山杯」が開催され、大熱戦が繰り広げられました。今年は中山六段による指導対局も行われ、希望者が盤の前でうんうん唸りながら真剣に取り組む姿も見られました。

また、今回から「保護者同伴であればお子さまも参加可」としたところ、小学3年生のYくんが参加してくれました。Yくんは初日夜のB級リーグで3位となると、みるみる調子を上げ、2日日夜の全員参加大会では腕自慢の大人たちを次々と倒して優勝。これには主催の中山六段も舌を巻き、「今年の主役はYくんだね」とお褒めの言葉がありました。

将棋以外にも、夜には満天の星空を眺められ、朝は周辺の森を散策して澄んだ空気を身体いっぱい吸い込むことができます

(ただしクマにはご注意ください)。お子さま向けには巨大迷路やアスレチックなどの施設も充実しています。

来年は10月の3連休に開催予定です。ご興味のある方は、加太義暁（かぶとよしあき）までお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。



11月1日午後		優勝	細谷 純一	11月2日 中山杯	A級	優勝	細谷 純一
		準優勝	伊豫田 宏二			準優勝	長坂 一義
		3位	木村 篤雄			3位	木村 雅仁
11月1日夜	A級	優勝	木村 雅仁	11月2日夜	B級	優勝	松本 勤
		準優勝	細谷 純一			準優勝	帯刀 祐二
		3位	渋谷 文博			3位	氏本 靖彦
	B級	優勝	中西 勝			優勝	山崎 結仁
		準優勝	壁谷 雅道			準優勝	細谷 純一
		3位	山崎 結仁			3位	松原 英次
				11月3日午前	優勝	長坂 一義	
					準優勝	氏本 靖彦	

2 祝 日本将棋連盟蒲郡支部設立25周年記念 第48回蒲郡将棋名人戦の開催

晴天に恵まれて、去る11月30日（日）に蒲郡市三谷公民館において、日本将棋連盟蒲郡支部設立25周年記念第48回蒲郡将棋名人戦が多数の来賓の方々をお招きして、盛大に開催することができました。遠方からの参加者も得て参加人数は48名。

開会式において、小田支部長のあいさつの中で、設立25周年を迎えることができたことへの感謝とさらに30周年に向けての想いを述べられました。来賓あいさつの中では、東海普及連合会の中山則男六段からは、県内の支部数が減る中、蒲郡支部が活発に活動をされていることこと、そして今後もこの活動を継続してほしいという期待を述べられ、最後に将棋を指す人へのアドバイスをいただきました。中山六段の師匠に当たる故板谷進九段から受け継がれた内容で、「序盤から無理に力勝負に持ち込まず、冷静に陣形を整える、有利になったときは浮かれず冷静に読み切る。」というアドバイスです。多くの参加者は納得したように頷いて、今日の大会に生かそうと思ったことでしょう。

最後に、設立25周年の記念大会ということで、2つのイベントを実施しました。1つ目は、参加者、保護者を含めて全員でのジャンケン大会です。景品は、藤井聡太六冠の扇子をはじめ、齋藤慎太郎八段の色紙などです。みんな楽しく、ジャンケン大会に参加していただきました。そして、2つ目は四半世紀に渡ってこの蒲郡支部長として大任を果たされた、小田支部長に支部役員から感謝状と肖像画の進呈をさせていただきました。会場のみんな、小田支部長の労をねぎらいました。

ここからは、蒲郡名人戦の各クラスの戦いぶりについてです。今回は48名の参加を得ることができました。競技は、A、B、Cクラスに分かれて、自分の棋力に応じたクラスでの対戦です。

今回の大会の特徴は、Aクラスのいつもよりも参加者が多かったことです。予選リーグから、過去入賞者が同じリーグに入り、予選通過できない方もいらっしゃいました。特に、今回の台風の目になったのは、小学生の宮嶋兄弟でした。風貌はとっても幼いですが、一旦将棋が始まると、表情が一変し、鋭い手さばきで大人を圧倒して行きました。そして、二人とも決勝トーナメントに出場しました。決勝トーナメントは、準決勝で前回大会準優勝の高見澤さんと宮嶋（弟）君との対戦となり、大激戦の末、高見澤さんが勝利しました。また、もう一つの準決勝では小出さんと宮嶋（兄）君との対戦となり、宮嶋（兄）君が接戦を制しました。決勝では、高見澤さんと宮嶋（兄）君との対戦になり、高見澤さんが貫禄を見せ、見事に優勝をされました。宮嶋兄弟の健闘ぶりは見事であり、今後の活躍がますます楽しみです。

Bクラスでは、14名の参加でミドル世代の方々が多く参加されました。特に、初めてこの大会に参加された方もみえ、お互いの手の内が分からないままでの対戦が見られ、大変新鮮な対局でした。このクラスでも、過去入賞されている方が予選通過できないという、狭き門でした。決勝トーナメントでは、落ち着いた差し回しで、増田さんが初優勝をされました。おめでとうございます。

Cクラスでは、シニア世代が活躍されました。参加人数が8名と少なかったですが、タイマーを使わない対戦で、熟考している姿が多く見られました。決勝トーナメントでは、シニア同士の対戦になり、布藤さんが接戦を制して優勝されました。また、布藤さんは前回大会では準優勝、中野さんは三位でしたので、一つずつランクアップされました。おめでとうございます。

今回は記念大会ということで、JA蒲郡市様、蒲郡信用



金庫様に協賛していただき、入賞者には美味しい蒲郡ミカンを始め、駒師寛月様の根付けなどを景品として差し上げることができました。

今回の日本将棋連盟蒲郡支部設立25周年記念第48回蒲郡将棋名人戦が大盛会の内に終わることができたことが参加者のうれしそうな表情で分かりました。わたしたち蒲郡支部役員は今後も支部活動を盛り上げる気持ちが高まった良い機会を得ました。

ご協力をしていただいた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。入賞は次のみなさんです

蒲郡支部 指導員 壁谷雅道

	優勝	準優勝	第三位
Aクラス 26名	高見澤 勝利 (刈谷市)	宮嶋 太一 (東郷町)	小出 峻也 (幸田町)
Bクラス 14名	増田 貴大 (蒲郡市)	河邊 守孝 (蒲郡市)	黒田 和夫 (名古屋市)
Cクラス 8名	布藤 忍 (蒲郡市)	中野 亘 (蒲郡市)	小田 宗一郎 (蒲郡市)

3 テーブルマークこども大会東海大会が開催されました

開催日：2025年10月12日（日）

会場：愛知県名古屋市・ポートメッセなごや第3展示館

参加者数：955名（来場者数2,305人）

10月12日に開催されたテーブルマークこども大会東海大会は、ポートメッセの大きな会場でたくさん子どもたちによる熱い熱い戦いが繰り広げられました！

盤面に向き合う子どもたちの真剣な表情、対局後に見せる悔し涙や笑顔。そんな一生懸命に将棋に向き合う子どもたちの姿に、周りの大人もハラハラドキドキしながら見守り、たくさんの感動をもらいました。

今年の東海大会を象徴する大きなポイントは、低学年・高学年ともに決勝が愛知県勢同士の対戦となったこと。全国各地から実力者が集まる大会で、ここまで地元勢が勝ち上がることは珍しく、会場でも「今年は愛知が強い！」という声が多く聞かれました。地元の盛り上がりを感じ、印象深い大会となりました。

大会終了後には、同会場にてプロ棋戦（将棋日本シリーズJTプロ公式戦準決勝第一局）が予定されていましたが、出場棋士の休場により、代替として藤井聡太竜王・名人vs羽生善治九段の特別対局が実現しました。

2025年度の東海大会は、こども大会とプロの特別対局を同じ日に楽しめるという、来場者にとって貴重な一日となりました。また来年度の開催も楽しみにしております。運営に携わった皆様にも、心より感謝申し上げます。

名古屋と金クラブ支部代表 棋道指導員 後藤克義

	優勝	準優勝
低学年の部	吉永 悟 (愛知教育大学附属名古屋小3)	山下 諒真 (名古屋市立大和小3)
高学年の部	首藤 大地 (大府市立大府小6)	佐々木 和斉 (名古屋市立明倫小5)



4 第42期全国アマチュア王将位東海地区大会

11月16日(日)、第42期全国アマチュア王将位東海地区大会を開催したところ、89名の参加がありました。住所の内訳は、愛知39名、岐阜9名、三重3名、静岡5名、東京都10名、大阪府6名、滋賀県5名、神奈川県、京都府、岡山県が各2名、千葉県、兵庫県、和歌山県、広島県、山口県、愛媛県が各1名でした。

上位に進出した方は、奨励会の経験者が多いことあるのですが、緊迫した局面になっても、手付きが乱れることも対局時計を叩くこともなく、素晴らしい姿勢で、参加した子供たちの良い手本になったことと思います。

優勝した慶田義法さんは、12月6日(土)・7日(日)に山形県天童市で開催される全国大会に東海地区代表として出場します。



優勝	準優勝	第三位
慶田 義法 (兵庫県加古川市)	稲葉 聡 (名古屋市守山区)	荒木 隆 (滋賀県大津市)
		畠山 大樹 (豊田市)

5 公文杯第51回小学生将棋名人戦愛知県大会

11月24日(月・振休)、公文杯第51回小学生将棋名人戦愛知県大会を開催したところ、61名の参加がありました。

昨年度から、年度内に全国大会の決勝戦までを終了し、6年生も参加できるようになっています。

決勝戦は、先日のテーブルマークこども大会東海大会の決勝戦でも顔を合わせた2人の対戦となりました。

優勝した首藤大地さんは、令和8年3月21日(土)に山形県天童市で開催される東日本大会に出場します。



優勝	準優勝	第三位	第四位
首藤 大地 (大府市立大府小6)	佐々木 和斉 (名古屋市立明倫小5)	黒岩 頼 (あま市立篠田小6)	岩倉 有志 (名古屋市立御劔小5)

6 第55回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会 第33回全国シニア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和8年2月1日(日) 受付9時30分～ 対局10時～
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) 資 格 支部対抗戦 三段以下の支部会員3名でチームを編成
支部名人戦 支部会員または個人会員であること
シニア名人戦 令和8年1月1日に60歳以上であること

支部会員または個人会員であること
※前回代表になった方は参加できません。

- (4) 参加費 2,500円 (中学生以下1,500円)
(5) 申込方法 下のQRコードから。1月21日(水)までに。



←支部対抗戦



←支部名人戦
シニア名人戦

- (6) 表彰 優勝チーム、優勝者は、西地区大会に出場。
(7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
(8) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)

7 第8回熱田こども将棋大会

- (1) と き 令和8年2月15日(日) 受付9時～ 開会式10時～
(2) と ころ 熱田神宮文化殿講堂
(3) ク ラ ス 小学2年生以下、小学3・4年生、小学5・6年生
(4) 定 員 各クラス64名
(5) 参加費 1,000円
(6) 申込方法 右のQRコードから。2月10日(火)16時〆切。
応募者多数の場合は抽選。
(7) 参加棋士 木村一基九段 中山則男六段 柵木幹太四段 宮嶋健太四段
竹内貴浩五段 中澤沙耶女流二段 山口稀良莉女流初段
岩佐美帆子女流1級 山口仁子梨女流1級 森本理子女流1級
(8) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会
(9) 後 援 中日新聞社
(10) 協 賛 不二木材工業、フェールMAMI 名古屋瑞穂ロータリークラブ
きよめ餅総本家 あつた蓬莱軒 たから写真館 亀屋芳広
NTP名古屋トヨペット エクセルイン名古屋熱田 名古屋学院大学
名古屋上下水道総合サービス ランドマークエンターテイメント
東邦ガス 賀城園 オンデスク クレークス 浅井商店 テックササキ
(11) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日13時～16時)



【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

- 2月1日(日) 第55回全国支部将棋対抗戦・支部名人戦愛知県大会
第33回全国シニア将棋名人戦愛知県大会
2月15日(日) 第8回熱田こども将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp>) からダウンロードもできます。

東海普及連合会・愛知県支部連合会事務所 (平日13時～16時)

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイトウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp